

■ 第 29 回 GHG ソリューションズ勉強会を開催

さる 1 月 26 日、みずほ情報総研において「第 28 回 GHG ソリューションズ勉強会」を開催しました。この勉強会は、講演とディスカッションを通じて、「日本の企業は温暖化問題にどう対処すべきか」ということについて各企業が理解を深め、ともに考える場を提供することを目的として企画されたものです。第 29 回である今回は、

経済産業省 産業技術環境局地球環境対策室 岡本晋氏及び、社団法人セメント協会 和泉良人氏（太平洋セメント株式会社 CSR 推進部 部長）、日本鉄鋼連盟 岡崎照夫氏（新日本製鐵株式会社 環境部 部長）の 3 名を講師として、会員企業をはじめ 24 名のご参加を頂きました。

経済産業省 岡本晋氏からは「気候変動問題に関する将来枠組みとアジア太平洋パートナーシップの現状と今後について」というテーマで、これまでの国際的な取組や気候変動問題の解決に必要な排出削減量などの基本的な認識と、今後の国連での交渉スケジュールや COP12 の内容などの今後の展望などについてご講演いただきました。

続いて、社団法人セメント協会 和泉良人氏からは「APP における民間企業の役割について - セメント TF の現状と課題 & 今後 - 」というテーマで、さらに、日本鉄鋼連盟 岡崎照夫氏からは「APP における鉄鋼業の役割 鉄鋼タスクフォースの現状と課題・今後」というテーマで、それぞれの業界におけるタスクフォースの現状と課題などについてご講演をいただき、その後参加者との間で活発な質疑応答が行われました。

GHG ソリューションズ事務局